

注目のカウファミリー 第28回

ジェンアイベツク ショツテル ボンビ EX-94

写真1



今回紹介するファミリーはベイラー トウワインやセカンドカット等の名牛を輩出したブレイデール ジプシー グランド VG-88【写真2】を始祖とするカナダの「ジェンアイベツク ショツテル ボンビ」ファミリーです。多岐に分かれるジプシーグランドの血液の中でも、特にジェンアイベツク ショツテル ボンビ EX-94【写真1】の子孫達は近年日本でも活躍しています。

ゴールドウインの母として著名なブレイデール ベイラー トウワイン VG-86【写真3】は、2002年5歳時にカナダのジェンアイベツクシンジケートに購入されました。彼女のチャンピオンによる受精卵から誕生した

のがジェンアイベツク チャンピオン バンビ EX-90【写真4】になります。バンビの全姉妹ジェンアイベツク チャンピオン バレー EX-95【写真13】はショウで活躍し、2007年ジュニア3歳クラスのリザーブオールカナディアンに輝いた当ファミリーの代表牛です。日本へ導入されているバンビの血液は2頭のショツテル娘牛の枝葉から繁栄しています。一つは冒頭でも紹介したボンビです。彼女はバンビの娘牛の中で最も高いインデックスを持っており、LPI第2位に位置していました。もう一つはSEMEX社所有の種雄牛ブラウラーの母であり、2012年カナダのカウオブザイヤーにノミネートされたジェンアイベツク ショツテル パービ EX-92【写真12】です。当ファミリーは体高体長がある雄大なフレームが特徴的で、好体型と好乳器を持ち合わせています。また、遺伝伝達能力に富んだ当ファミリーの雌牛達は斉一性があります。

ボンビは初産検定成績で305日 12,378kg F4.9% P3.4%と高能力を発揮し、VG-87点を獲得したことで瞬く間にエリートカウとして脚光を集めるようになりました。彼女の最初の娘牛メープル ウード バクスター ベサニー VG-85【写真5】は初産305日 15,785kg F4.5%と高能力・高乳脂率を記録し、2011年8月の経産牛LPIにおいて第2位に輝きました。ベサニーの子孫も高インデックスを継承し、プラネット娘牛のベンナー プラネット ベシー VG-85【写真6】は2011年のロッキーマウンテンセールにおいて\$71,000で、2012年にはベサニーの孫にあたるラバマン娘牛が\$165,000と高額で売買されました。これまでにセールで売買されたベサニーの子孫は総額\$450,000にも上ります。

その後6歳となったボンビはウィスコンシン州のシーマーズ牧場に購入された後、365日 25,027kg F3.5% P3.3%とベストレコードを記録し、EX-94点を獲得しました。カナダの検定済み種雄牛において現在2期連続第1位のGENEVATIONS社所有ブルーマスターの母として、ボンビは再び注目を集めています。国内では北見市の(有)上野牧場においてボンビの遺伝子は繁栄しており、ボンビのマンオーマン娘牛ロツクウ ボンバーガール【写真10】は2015年5月の経産牛NTPにおいて自己最高の第28位にランキングしました。ボンバーガールは優れた繁殖性を発揮し、既に20頭以上の受精卵産子を生産しています。2015年11月公表の未經産牛のゲノミック評価値においても彼女の子孫3頭が100位以内にランキングしています。2015年のゲノミックゴールデンセールでは高ゲノミック評価値を持つ彼女の娘牛が注目を集め、5番目に高い購買価格である210万円で取引されました。ボンバーガールは日本のゲノミックセールの先駆者として期待が集まります。

系統図

